

8/1 Hirado City Photo News
市民待望の光回線が平戸にも



平戸中学校区の一部が光ブロードバンドサービスの提供開始に伴い、サービス開始セレモニーが未来創造館で行われました。

式の中で、黒田市長は、「今の時代、PR 媒体として、静止画よりも動画が効果的であるので、これを機に、平戸の魅力が日本だけでなく、海外にも発信していきたい」とあいさつしました。

その後、光回線を利用し、福岡市にある食品スーパー「レガネットキュート中洲川端店」と、テレビ電話をつないで、ライブ中継を行い、大容量の光ブロードバンド回線を体感しました。

8/1 Hirado City Photo News
つどいまなびつなくそして未来へ



未来創造館の落成式が開催され、当日は、地元選出の国会議員をはじめ関係者約 200 人が参集し、テープカットと愛称「COLAS (こらす) 平戸」の除幕式などが行われました。

訪れた来館者は、平戸瀬戸を望む開放感ある建物で、各所に設けられたテーブルやソファ、テラスで平戸大橋や黒子島を眺めながら、「日本で一番海の景色がきれいな図書館」で本が読める環境に魅了されていました。また、建物には、公民館施設も併設され、ホールや会議室、和室、調理室を備えており、交流活動の場としても活用されます。

8/20 Hirado City Photo News
中学生が本議会さながらに鋭く質問！



市議会議場において市内中学生を対象に「子ども議会」が開催されました。

大勢の傍聴者が見守る中、市内9つの中学校から「子ども議員」に任命された18人の生徒たちは、1校10分の持ち時間で、昨年度の一般質問に対する答弁を受けて再質問を行いました。

生徒たちの質問は、自らの学校のことだけに限らず、地域のこと、平戸市全体のことを真剣に考えた質問ばかりでした。

鋭い質問に、議場には本議会さながらの緊張感が漂っていました。

8/6 Hirado City Photo News
北の大地から訪問団がやってきた



8月6日～10日にかけて、北海道枝幸町の中学生6人が「いきいき交流事業」の一環で平戸市を訪れ、去年の冬に枝幸町に訪問した生徒の家にホームステイをしながら平戸での暮らしを体験しました。

生徒たちは、海水浴やシーカヤック体験、平和学習など北海道ではなかなか味わえない貴重な体験をし、「初めて平戸で過ごす特別な夏休み」となりました。

見送り式では、別れを惜しんで泣きながら抱き合うなど、それぞれが再会を誓っていました。

8/1 Hirado City Photo News
棚田と海からの眺めに満喫の1日



重要文化的景観「平戸島の文化的景観」をめぐる、「春日の棚田ウォーク&海洋クルーズ」が開催されました。

この日は、高速船4隻を借り上げ、生月島沿岸や中江ノ島などの観察し、その後、専門家による解説を交えながら春日町での棚田ウォークを行いました。

日頃見ることができない島々や棚田を間近に観察でき、参加者の1人は「春日町の住民の皆さんの温かいおもてなしと、ふるさとを守る心が印象的だった」と笑顔で語っていました。

7/31 Hirado City Photo News
真夏の平戸の商店街まつり



英国商館通りとみやんちよ一番街（木引田町～宮の町）で、商店街の夏祭り「コックスフェスタ・王国祭」が開催されました。魚の棚町から浦の町まで歩行者天国となった商店街には、ヨーヨー釣りや、回転ボード、ダーツや金魚すくいなどの他、ハーレーダビッドソンの展示コーナー、スタンプラリー、かき氷や串焼きなどの飲食店が並びました。

また、平戸小学校の金管バンドによる演奏や、ストリートライブなどもあり、商店街には多くの家族連れや子どもたちでにぎわいました。

7/24 Hirado City Photo News
交通安全の意識を高めて楽しくプレー



市総合運動公園ライフカントリーで「第3回交通安全グラウンドゴルフ大会」が平戸地区交通安全協会後援のもと開催され、市内外から26チーム237人が参加しました。

この大会は、交通安全の大切さを再認識し、事故に遭わない、起こさないように努め、健康増進を図ることを目的に開催。打ったボールの行方に一喜一憂する姿がありました。また、会場には運転のシミュレーションができる安全運転指導車も設置され、参加者は試合の合間に体験し、運転技術や安全走行の再確認をしました。